

# はばたき

上中学校図書館通信  
2020年10月号(2)  
学校司書 佐藤典子

☆10/27(火)～11/9(月)は読書週間です

## 《読書週間ってなあに?》

まだ第二次世界大戦の傷痕が残る1947(昭和22)年、「読書の力によって平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関が協力して、第1回『読書週間』が開催されました。その時の反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間が10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。  
(公益社団法人読書推進運動協議会ホームページより抜粋)

第74回となる「読書週間」。今年の標語は「ラストページまで駆け抜けて」です。いつもは「つまみ読み(読みたいところだけ読むこと)オーケー」とお伝えしていますが、じっくり最後まで読むのももちろん大切なこと。途中、「面白くないなー」と思う部分があっても、ちょっと辛抱して最後まで読むと、「やっぱり読んでよかった!」と思うことがあります。どんな本が面白いかわからない、という人は、ぜひ図書館まで相談に来てください。上中のみんなに人気の本も、昔から読み継がれている名作も紹介しますよ。

## ☆「みんなの推しキャラ選手権」開催します!

読書週間に合わせて、「みんなの推しキャラ選手権」を開催します。皆さんの「この本のこのキャラクター(登場人物)が好き」を教えてください。小説の登場人物だけでなく、伝記や歴史など、ノンフィクションの本に登場する人でもかまいません。下の記入用紙に書いて、10/30(金)までに昇降口と図書館入口にあるポストに入れてください。用紙はポストのそばにも置いておきますので、ひとりで「複数のキャラ」に投票してくれてもかまいません。みんなの投票、待ってます!

キリトリ線

## 「みんなの推しキャラ選手権」投票用紙

※マンガのキャラクターは書かないでください  
※「ひとりのキャラクター」に何票も入れるのは×

本のタイトル	キャラクター(登場人物)名
「 」 という本の	「 」 という人が好き
<好きな理由をひとこと>	

## ☆新しくいった本(～10/16)

戦争	不死身の特攻兵 生キトシ生ケル者たちへ 7,8	鴻上尚史・東直輝	9度目の出撃のあと、マラリアを発症した友次は…
奈良・生駒	ふるさと高山の歴史と文化	高山文化研究会	茶せんだけじゃない! 高山の魅力
0:総記	世界国勢図会 2020/21	矢野恒太記念会	
1:哲学	繊細すぎてしんどいあなたへ HSP相談室	串崎真志	「どう見られているか不安」「匂いや音が気になる」という人は読んでみて
2:地理	エベレスト 命・祈り・挑戦	サングマ・フランシス	山の高さの測り方からイエティ伝説まで
3:社会科学	13歳からの経済のしくみ・ことば図鑑	花岡幸子	お金について知れば、世の中のしくみがわかる
4:自然科学	その道のプロに聞く ふつうじゃない生きものの見つけかた	松橋利光	生駒山でフクロウやムササビに会えるかも
	「ロウソクの科学」が教えてくれること	尾崎尚美・白川英樹	たくさんの写真とともにファラデーの「ロウソクの科学」を解説
	そもそもなぜをサイエンス 1 空はどうして青いのか	村松しづ子	光や熱のふしぎ
	そもそもなぜをサイエンス 2 風はどこから吹いてくる	鈴木邦夫	大気、天気、ふしぎ
5:工業	そもそもなぜをサイエンス 3 人はなぜ酸素を吸うのか	大川満里子	呼吸や体温調節、エネルギーのふしぎ
	ポリぶくろ、1まい、すてた	ミランダ・ポール	20年前、自分の手でポリ袋のリサイクルをはじめた女性の物語
6:産業	宇宙飛行士、「ホーキング博士の宇宙」を旅する	若田光一	「いまという時を逃してはならない。行動するのは今だ。」
7:芸術	羊飼猫の日記 アイルランドの四季と暮らし	スザンナ・クランプトン	野良猫ボディシャス、ある日拾われて羊飼猫となる
8:言語	もっと知りたいムンク 生涯と作品	千足伸行	「悩んで大きくなった」画家、ムンク
	おりがみで作るオーナメント	布施和子	1年中飾って楽しめる素敵なオーナメントがいっぱい
9:文学	英語日記BOY 海外で夢を叶える英語勉強法	新井リオ	あふれる思い、その場で伝えられるようになるには
	マリアさま	いしいしんじ	ちょっと不思議で優しい気持ちになる短編集 朝読にぴったり
	昨日星を探した言い訳	河野裕	「ふたりともが丸をつける答えを、僕は知っている。」
	ざらざら	川上弘美	小さな恋の話23編
	僕はかくや姫/至高聖所(アバトーン)	松村栄子	女子高にいたる「僕」たちの青春。約30年前の幻の名作が復刊。
	指の骨	高橋弘希	野戦病院に収容された「私」は戦友の指の骨を預かって…
	記憶喪失になったぼくが見た世界	坪倉優介	バイク事故で記憶喪失になった作者の新しい人生(実話です)
	まち	小野寺史宜	田舎から東京に出てきた瞬間。ある日、育ててくれた祖父が突然やって来て…
	赤ずきん、旅の途中で死体と出会う。	青柳碧人	次々に起きる事件を赤ずきんはどう解決する?
ヤービの深い秋	梨木果歩	ヤービたちと「大きい人たち」の冒険がはじまる	

